

学校教育目標

みんなで伸びる
～トライ&サポート～

研究主題

児童の主体性を育む算数科授業の在り方

～自己決定とリフレクションを生かした個別最適な学びを通して～

育成したい資質・能力

主体性

課題発見・解決能力

児童の姿

学んだことを生活や他教科に生かす子ども
子ども同士で教え合い学び合う子ども
苦手を見つけて克服する子ども

教師の姿

しゃべりすぎないが教えることはしっかりと
「問い」にこだわり子どもに「やってみよう」と思わせるファシリテート

算数科

主体性を育む授業づくり

単元計画や活動内容の工夫

- ① 評価・分析
- ② 次に生かす
- ③ 他場面での活用

自己決定の場の設定と工夫

リフレクションの効果的な活用

個別最適な学び

協働的な学び

ファシリテーションスキルの向上

基礎・基本の定着

大竹授業スタイル

研究仮説

算数科の授業において「自己決定」の場と「リフレクション」を生かした個別最適な学びを実現すれば、児童の「主体性」を育成することができるであろう。

児童の実態

活動を通して学んだことを他教科や生活場面で生かしたり、他教科での学びを生活や総合で活用したりする力に課題がある。